

2022年度 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科「講師(任期付)」募集要項

アジア太平洋研究科では、以下の要領で講師(任期付)を募集します。

1	採用予定人数	1名
2	勤務形態	常勤（任期あり）
3	採用予定日	2022年4月1日
4	受入資格	講師(任期付)
5	主な担当業務 (予定)	<p>・担当予定科目(週3コマ以上4コマ以下、日本語および英語の両方で実施)</p> <p>1. 教育活動(講義等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下の3領域のいずれか一つに該当する科目について、年2コマ程度ご担当いただく予定です。①～③のうち、希望領域をお知らせください。 アジア太平洋地域と関連した、 ①地域研究 または ②国際関係 または ③国際協力・政策研究 ・共通基礎科目「数量統計分析手法」の担当(年5コマ程度) ・修士論文審査に係る業務 <p>2. 研究活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年に1回以上研究業績を発表 ・科学研究費への応募 <p>3. アジア太平洋研究科（以下、「研究科」）・アジア太平洋研究センター（以下、「研究センター」）運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究科運営業務 ・研究科運営に係る会議参加 ・補助金プロジェクト対応 <ul style="list-style-type: none"> ①申請書作成に伴う業務 ②特別プログラム運営に係る業務 ・アジア太平洋研究科論集およびアジア太平洋討究発行にかかわる業務にかかわる業務 ・研究センター運営に係る会議参加 ・研究科主催・共催研究会等イベントの企画運営 <p>上記以外の勤務については、アジア太平洋研究科長と協議のうえ決定する。</p>
6	任期	<p>採用日から2年間（2022年4月1日～2024年3月31日）</p> <p>※当該期間満了後の更新については、1年ごとに教育業績・研究業績・勤務状況等を考慮のうえ、アジア太平洋研究科において判断する。アジア太平洋研究科における講師(任期付)としての在職期間の合計は、更新期間を含め、4年を限度とする。また、満70歳に達する年度を超えて契約を更新することはできない。</p> <p>※資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限があります。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について上記に満たない場合があります。</p>
7	就業場所	〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-21-1 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・アジア太平洋研究センター
8	待遇	<p>早稲田大学の規程による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間等：所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制（みなし労働1日8時間）を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。 ・給与：本学規程による。 <p><32歳 講師(任期付)モデル賃金※2021年度例></p>

		<p>年俸 (32号) 5,615,280円 (税込)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 諸手当：通勤費を本学規程により支給。退職金、各期手当は支給しない。 ・ 休日：土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日、および大学創立記念日とする。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。 ・ 休暇：労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日 ・ 社会保険：厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険
9	応募資格	<ol style="list-style-type: none"> 1. アジア太平洋研究科における春学期/夏学期(集中)/秋学期/冬学期(集中)の4学期の合計で、年間7コマ程度の科目を担当できること。(1コマの授業とは、1学期間で1回90分の授業を15回担当することを意味する。ただし、2023年度以降は1コマの授業が1回100分の授業を14回担当することになる場合がある。) 2. 日本語および英語の両方を用いて担当業務で指定された科目の授業を担当できること。 3. 早稲田大学アジア太平洋研究センターの研究・教育活動に貢献できること。 4. 応募時に博士学位を有すること(見込みは不可)。 5. 高い研究潜在力をうかがわせるに足る既刊研究論文(和文もしくは英文)を、少なくとも3本(博士論文は含めない)有すること。研究書単著一冊は研究論文4本とみなす。但し、未刊行研究論文・研究書でも、採用・刊行が決定していることを証明できる場合は、既刊とみなす。 6. 科学研究費など競争的外部資金を代表者として獲得した実績を有することが望ましい。 7. 採用日時点で、本学の学籍を有していないこと。
10	応募方法	<p>後述の応募フォームに、提出書類をPDF形式にて添付の上ご応募ください。 郵送での応募は受け付けておりません。</p> <p>※ただし、提出書類(4)における各研究業績のうち、書籍等、添付ファイルで提出することが出来ないものについては別途郵送で提出することを可とします。その場合は、簡易書留を使用して提出してください(応募締切必着)。</p> <p>【提出書類】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自薦書 テーマ：アジア太平洋研究科にどのような貢献ができるか(希望領域・担当可能科目にも触れてください。書式自由2,000字以内) 2. 履歴書(写真貼付、早稲田大学履歴書使用) ※E-Mailアドレスを明記 3. 教育研究業績リスト(所定書式使用) 4. 応募資格-(5)に該当する研究書、研究論文のうち主要なものを3本以内 5. 最終学位の学位記のコピーまたは学位取得証明書 <p>【応募書類フォーマット】：以下URLよりダウンロードしてください。 https://waseda.box.com/s/ho4ak1vljasiniv7liccvuwtwg8mm2s9</p>
11	応募期限	2021年10月12日(火) 17:00
12	選考方法	<p>書類審査に合格した方を対象に、面接審査及び担当科目に関する模擬授業を行います(面接は2021年11月27日(土)を予定)。</p> <p>※面接日時は当方にて指定させていただきます。面接日時の変更は出来かねますので、予めご了承ください。</p> <p>※面接の時間帯等については、面接対象者のみに2021年11月8日(月)ごろに応募フォームに入力された事務連絡用E-Mailアドレスに通知いたします。</p> <p>※面接のための交通費・宿泊代等は全て自己負担となりますのでご了承ください。</p> <p>※コロナ感染拡大の状況等に鑑み、オンラインで面接を実施する場合があります。</p>

13	書類送付先	<p>下記応募フォームリンクより提出をお願いします。 https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=3a3d1pWew71KH6YRmQzPkQ</p> <p>※研究業績のうち、書籍等、添付ファイルで提出することが出来ないものを郵送で提出することを可とします。その場合は、簡易書留を使用して下記の住所に送付してください（応募締切必着）</p> <p>〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-21-1 早大西早稲田ビル7階 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科事務所「講師(任期付)採用担当」宛 電話：03-5286-3877 FAX：03-5272-4533</p>
14	注意事項	<p>1. 応募の秘密は厳守いたします。また、提出された書類は選考以外の目的には使用いたしません。なお、一度提出された書類は理由の如何に拘わらず返却いたしませんので、予めご了承ください。</p> <p>2. 審査結果に対するお問い合わせには応じかねますのでご了承ください。</p>
15	お問い合わせ先	<p>早稲田大学大学院アジア太平洋研究科事務所 教員採用担当 電話：03-5286-3877 FAX：03-5272-4533 E-mail: gsaps-recruit☆list.waseda.jp (☆を@に置き替えて送信してください)</p>
16	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。 ・早稲田大学キャンパス内は指定屋外喫煙場所を除き、全面禁煙です。

以上